

本牧山頂公園

令和二年度 事業報告書

1. 施設利用状況（様式1～3）	1
2. 業務の第三者委託実績（様式4）	2
3. 年度修繕実績（様式5）	2
4. 年度増減備品一覧（様式6）	4
5. 苦情対応報告（様式7）	4
6. 事故対応報告（様式7）	5
7. 市民サービスの向上や公園の魅力向上・利用促進結果（様式8）	7
8. 収支報告書（指定管理料のみ）（様式9）	9
9. 運営目標・実績報告（様式10）	10
10. 自主事業実施報告（様式11）	11
11. 利用者アンケート結果（様式12）	13
12. 研修実施報告（様式13）	15

2021年5月21日

指定管理者  **横浜植木株式会社**
UEKI The Yokohama Nursery Co.,Ltd.

1. 施設利用状況（様式1～3）

（1）キャンプのできる広場

利用月	開催日数	利用人数			利用料金
		団体 (キャンプ)	一般 (ハーフ・ベキュー)	合計	
4月	0	—	—	—	—
5月	0	—	—	—	—
6月	0	—	—	—	—
7月	3	31	38	69	22,500
8月	5	30	73	103	37,500
9月	6	67	113	180	47,000
10月	2	0	27	27	14,000
11月	8	15	97	112	50,500
3月	0	0	36	36	17,500
年間合計	24	143	384	527	189,000

※4月～6月は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、状況により利用の自粛要請及び、利用休止を実施した。

※7月以降も、利用者数制限、利用時間制限を実施し、宿泊を伴う利用は休止した。

（2）ドッグラン

利用月	開催日数	利用人数	利用犬頭数				利用料金
			大型	中型	小型	合計	
4月	3	150	59	36	29	124	68,500
5月	0	—	—	—	—	—	—
6月	10	406	164	103	69	336	187,000
7月	4	173	81	38	19	138	79,500
8月	13	527	235	129	54	418	234,500
9月	7	212	96	50	24	170	93,500
10月	10	615	284	119	88	491	294,500
11月	12	808	356	152	156	664	391,500
12月	11	687	255	130	161	546	300,500
1月	9	573	187	143	113	443	249,000
2月	11	978	391	193	175	759	429,000
3月	7	633	251	132	127	510	287,500
年間合計	97	5,762	2,359	1,225	1,015	4,599	2,615,000

※4月11日から5月31日は緊急事態宣言発令のため、ドッグランは休止した。

2. 業務の第三者委託実績（様式4）

業務	内容	再委託会社	金額	年回数	実施 月日	評価	対応 状況
キャンプ 広場運営	キャンプ広場利用者の対応	キャンプのできる 広場運営委員会	1,011,197	25	3～11 月	良	良好
ドッグラ ン運営	飼い主のマナー教育、犬の 躰指導	(株)ミリオンペット	6,468,200	100	通年	良	良好
植栽管理	高木剪定、枯木の処理	エグゼプランティ ング(株)	4,113,780	随時	通年	良	良好
電気設備 修理	園内灯・電気設備の部品交 換、点検	(株)平岡電機	306,885	随時	通年	良	良好
電気設備 点検保守	高圧受電保守点検業務	関東電気保安協会	393,855	12	通年	良	良好
放送設備 点検	アンプ・スピーカーの点検	(株)エムテックメ ディアジャパン	77,000	1	2月	良	良好
遊戯施設 点検	遊具の精密点検	日都産業(株)	88,000	1	8月	良	良好
空調設備 点検	ガスヒーポン点検	東京ガス(株)	49,500	1	2月	良	良好
施設清掃	トイレ・施設の清掃	清光社(株)	3,216,400	362	通年	良	良好
コールセ ンター	夜間、年末年始、緊急時対 応	京浜警備保障(株)	33,000	随時	通年	良	良好
養蜂の運 営	ミツバチの飼育、採蜜、イ ベント実施	(株)オルト都市環境 研究所	968,300	36	通年	良	良好

3. 年度修繕実績（様式5）

修繕年月日	修繕箇所	金額	委託業者名または直営かの記載	対応 状況
4月4日	観山女子多目的トイレ扉	2,125	直営	良好
4月16日	荒井インターロッキング	10,500	直営	良好
4月17日	園路灯ランプ、ヒューズ	49,050	平岡電機	良好
4月18日	草刈機部品交換	4,412	直営	良好
4月22日	ドッグランフェンス	4,250	直営	良好
4月23日	階段手摺	58,800	宮田	良好
4月24日	ロータリーモア ガード	7,550	戸塚農機	良好
4月25日	謎のデッキ 敷板交換	11,000	直営	良好
4月25日	花のデッキ 敷板交換	13,500	直営	良好
4月30日	荒井トイレ洗面台	4,250	直営	良好
5月2日	排水用黒パイプ	8,500	直営	良好
5月23日	草刈機点検修理（7台）	14,250	戸塚農機	良好

5月24日	マサオ タイヤパンク	6,098	直営	良好
6月2日	自転車タイヤ交換	7,820	イオンバイク	良好
6月6日	駐車場車止め固定	11,500	直営	良好
6月6日	出会いインターロッキング	6,250	直営	良好
6月6日～20日	和田山の丘入り口落石据え付け	27,500	直営	良好
6月8日	観山広場女子トイレ水栓交換	70,250	KMS	良好
6月10日	であい交差点トイレ洗面所排水管交換	41,750	KMS	良好
6月10日	観山広場女子、男子多目的トイレ扉修理	140,500	KMS	良好
6月11日～12日	モチノキ広場下法面修繕	495,000	昇栄工業	良好
6月25日	駐車場車止め固定	8,500	直営	良好
7月11日	駐車場車止め固定	9,500	直営	良好
7月20日	観山広場トイレ電灯、センサー	11,000	平岡電機	良好
7月25日	和田山口バリカー	8,500	直営	良好
8月4日	草刈り機点検修理 (2台)	43,890	戸塚農機	良好
8月6日	荒井男子トイレ電磁弁不良	53,145	TOTOメンテナンス	良好
8月12日	出会いの交差点女子トイレつまり	25,740	柴田工務店	良好
8月7日	軽トラブレーキランプ交換	2,625	直営	良好
8月8日	荒井の丘トイレ壁の修繕	4,250	直営	良好
8月8日	出会いの交差点トイレゴミ箱塗装	14,250	直営	良好
8月15日	出会いの交差点男子トイレバルブ	16,405	TOTOメンテナンス	良好
8月23日	草刈り機点検修理 (2台)	4,250	直営	良好
8月26日	軽トラック修理	54,250	神奈川日産	良好
9月14日	スプリング遊具うさぎアンカー	47,000	コンパサービス	良好
9月15日	出会いの交差点男子トイレバルブ	16,405	TOTOメンテナンス	良好
9月18日	駐車場トイレ水漏れ現地調査	11,000	柴田工務店	良好
9月19日	荒井車道沿い歩道インターロッキング修繕	4,250	直営	良好
9月20日	トイレ電灯・グロー交換	10,500	直営	良好
9月25日	駐車場トイレ水漏れ修繕	81,100	三ツ矢設備工業	良好
10月5日	駐車場トイレ鍵交換	15,239	直営	良好
10月7日	自転車パンク修理	4,180	サイクルスポット	良好
10月8日	軽トラックヘッドライト修理	46,768	神奈川日産	良好
10月9日	ロータリーモア修理	3,960	戸塚農機	良好
10月14日	ペDESTリアンデッキの亀裂修繕	268,250	KMS	良好
10月14日	観山、であい多目的トイレ扉	165,000	KMS	良好
10月18日	トイレ電灯・グロー交換	4,250	直営	良好
10月23日	荒井女子トイレ蛍光灯LEDに交換	33,000	平岡電機	良好
10月24日	観山広場水飲み場水栓パッキン交換	4,250	直営	良好
10月3日、24日	荒井ハナミズキの丘ベンチ据え直し	21,472	直営	良好
11月4日	刈払い機点検整備	12,100	戸塚農機	良好
11月12日	ホンダ運搬車修理	57,640	戸塚農機	良好
11月15日	駐車場トイレタイルはがれ	4,830	直営	良好
11月21日	見晴らし山手すり補修	8,500	直営	良好
11月25日-30日	和田口階段手摺塗装	35,415	直営	良好
11月27日	駐車場女子トイレ漏水	124,500	三ツ矢設備工業	良好
11月30日	レストハウス前水飲み水栓交換	9,250	直営	良好
12月6日	インターロッキング修繕	4,250	直営	良好
1月8日	レストハウス前時計	56,100	シチズン TIC	良好
1月8日	観山広場四阿ベンチ1交換	68,000	中村製作所	良好

1月8日～15日	観山広場ベンチ3, テーブル2 塗装	34,000	直営	良好
1月16日～29日	荒井歩道インターロッキング修繕	108,813	直営	良好
1月27日	飛散防止ネット貼り換え	5,559	直営	良好
1月31日, 2月7日	荒井女子トイレドア修繕	21,389	直営	良好
2月2日, 9日	満坂口インターロッキング修繕	17,000	直営	良好
2月3日	満坂口階段手摺支柱腐食部修繕	200,200	宮田	良好
2月16日	乗用草刈機点検、修理	103,730	戸塚農機	良好
2月16日～22日	和田口階段手摺塗装	25,500	直営	良好
1月28日～2月28日	ベンチ板塗装、交換（荒井の丘2, 遊具広場1, さくら広場1）	122,327	直営	良好
3月4日	出会い女子トイレ詰まり	8,500	直営	良好
3月6日～12日	和田口階段手摺塗装	25,500	直営	良好

4. 年度増減備品一覧（様式6）

品名	形状・その他	単価 (円)	購入		廃棄		増減数	増減理由
			数量	年月日	数量	年月日		
熱中症指 標計	Kyoto electronics		1	R2/8/20			+1	熱中症指数 の計測

5. 苦情対応報告（様式7）

	年月日	内容及び苦情者	対応結果
1	R2/4/10	であいの交差点トイレの水が出ない。	園内全ての水道のチェックをしたが、水は全て出る状態であった。
2	R2/4/21	ベイタウン駐車場裏の竹林が荒廃しているので対処してほしい。	園地作業として4月から間伐を継続することを説明し了解を得た。
3	R2/4/26	レストハウスの腰窓が、強風でバタンと閉まるので、指を挟む危険がある。	ドアストッパーを窓に装着した。風の強い日は、開放しないこととした。
4	R2/5/24	まきばの丘でテントを張り、コンロを使用している人がいる。	該当者に、公園では宿泊用テントやコンロ等の火を使うことはできないと伝えた。
5	R2/5/30	園内から聞こえるサックスの音がうるさいのでやめさせてほしい。	該当者に声を掛け、苦情があった旨をお伝えしたところ、演奏を止めて下さった。
6	R2/6/11	主園路からキャンプ場の時計が見えないので木の枝を落として欲しい。	現場を確認後、日程を調整して支障枝除去を実施した。
7	R2/6/11	保育園の子どもたちが走り周り、自分の子どもにぶつかりケガをさせられた。	保育園の代表者に苦情の件と、子どもの行動をよくみてほしい旨を伝えた。
8	R2/6/14	主園路のツツジが強く刈り込まれている。自然景観に配慮した管理をして欲しい。	ツツジ刈込の目的と時期を説明し、ご意見については園内で共有することを伝えた。
9	R2/6/26	夕方、荒井の丘広場でノーリードの飼い主がおり、困っているので注意して欲しい。	夕方に現場確認を行ったが、ノーリードの方は見られなかった。

10	R2/7/2	越境枝除去と、まきばの丘でのラッパ騒音を防ぐためにベンチを撤去して欲しい。	横浜市と苦情確認を行ったが、ご本人様は心当たりがないとのことだった。
11	R2/8/4	トイレにクモの巣等、汚れがあるようなので清掃状況を確認して欲しい。	清掃担当者にクモの巣除去等の指示をし、高圧洗浄機による清掃を行った。
12	R2/8/6	前夜外国人が観山広場で花火をしており、片付けていないので回収して欲しい。	現場を確認し、回収清掃を行った。
13	R2/8/14	集合住宅前のサクラの枝の剪定をしてほしい。	後日、車道から4.5m以下の支障枝の除去を実施した。
14	R2/8/17	観山広場に自家用車が駐車しているがいいのか。	「ドッグランの運営車両」のマグネットを作成し、車両に貼付けるよう依頼した。
15	R2/9/1	ノーリードの犬に追いかけられ怖い思いをした。	後日、中区生活衛生課と17時から観山広場～荒井の丘まで啓発活動を実施した。
16	R2/10/16	早朝、ノーリードの犬が接近してきて危険な目に遭った。	中区生活衛生課に情報提供した。通勤時に該当箇所の見回りを実施した。
17	R2/11/19	園内掲示物が経年劣化により視認性が低くなっている。	各掲示板とトイレの掲示物を確認し、汚れているものは、新しい掲示に貼り替えた。
18	R2/12/8	防球ネットにかかった折れ枝の回収と枯木伐採の依頼があった。	現場を確認し、折れ枝の回収と枯木伐採を後日実施した。
19	R2/12/11	制御のできないロングリードの犬に自分の犬が噛まれそうになった。	制御の出来るリードをつけて散歩して頂きたい旨の園内放送を実施した。
20	R2/12/22	外国人がマスクを着用していないのが心配なので英語の掲示をして欲しい。	マスク着用をお願いする英語版のポスターを各掲示板に掲示した。
21	R3/1/10	謎のデッキの柵外で子どもが遊んでいるが、崖が近いので立入禁止にして欲しい。	子どもが出入りしていた箇所をトラロープで封鎖し、立入禁止看板を設置した。
22	R3/2/18	荒井園路のインターロッキングが、がたついている。	インターロッキングの修繕を行った。
23	R3/3/7	花のデッキ床材のビスが数本抜けている。	横浜市に指摘内容を報告し、業者からの修繕見積を提出した。
24	R3/3/19	傾斜地が崩落しそうなので現場を確認して欲しい。	現場を確認後、都心部に報告し、崖崩落対策の金網敷設当の見積を業者に依頼した。

6. 事故対応報告（様式7）

	年月日	内容及び被害	対応結果
1	R2/4/11	さくら広場のカンヒザクラ等の枝が多数折られて散乱していた。	警察に通報し、現場検証を実施した。目撃情報を求める掲示を行なった。
2	R2/4/11	観山広場でたき火跡、酒ビン・缶の散乱、花見自粛看板の破損があった。	消防署に通報し、検証を行った。警察が、酒ビンから指紋採取を行った。

3	R2/5/8	観山広場の男女多目的トイレの扉が壊されていた。	警察に通報し、現場検証を実施した。器物損壊にあたるため、捜査を継続することとなった。トイレの扉は、後日修理を実施した。
4	R2/5/11	管理棟とレストハウスの壁に生卵が投げ当てられ、地面にチョコレートソースが撒かれていた。	警察に通報し、現場検証を行った。この件は、来園者から警察に通報があり、少年を補導したとのことであった。
5	R2/6/15	男性が自殺をほのめかした後、連絡が取れない。駐車場に車が停まっているので見かけたら知らせたい。	巡視中のスタッフに電話で情報共有を行い捜索したところ、行方不明者を発見し、警察官に状況説明を行った。
6	R2/9/5	本牧荒井の丘西口のハナミズキ（記念樹）が根元付近で折られていた。	警察に連絡し、現場検証を行った。目撃情報を募るポスターを貼付した。
7	R2/9/7	荒井ハナミズキの丘の木製ベンチが持ち上げられ、土台のコンクリートが露出していた。	事件が連続していたため、警察が夜間巡回強化していること、異常発見の際は警察へ通報してほしい旨のポスターを掲示した。
8	R2/9/14	園路を走行していた自転車がカーブで転倒した。前歯3本を折る怪我をしていたが意識はあった。	救急車を呼び病院へ搬送となった。加療後、公園内の自転車走行は禁止されていることを伝えた。
9	R2/11/14	排水枡に犬が落ちたので助けて欲しい。	マンホールを開けるため、消防に依頼した。飼い主にはリードを繋ぐようお願いした。
10	R2/11/24	観山広場の四阿の木製ベンチに燃やされた痕跡があった。	警察署、消防署に連絡し、現場検証を行った。四阿に放火防止啓発ポスターを掲示した。ベンチは、後日修繕した。
11	R2/12/8	山手警察署より地区センター口で自動車による事故があったと連絡が入った。	車止めが2本倒れており、近隣住民による事故であったが、怪我人はなかった。自動車保険により復旧した。
12	R2/12/22	センター広場ベンチで食事中来園者がトビに襲われ、母指と示指が出血する切創を負った。	損傷部位を水道水でよく洗浄して頂き、消毒液を塗布後、絆創膏をお渡しした。該当場所には、トビ注意のポスターを掲示した。
13	R3/1/4	電動キックボードに乗っている来園者に、職員が声掛けを行ったところ、当該者が逆上し、恫喝された。	本社と都心部に報告し、警察に通報した。和田山口を中心にキックボード等の危険走行は禁止である旨のポスターを掲示した。
14	R3/2/24	和田山の丘でテーブルに焦げた跡が発見された。飲食物のゴミが散乱し、簡易コンロがあったほか、木の根元に使用済みの練炭が捨てられていた。	火災の危険が懸念されたことから、消防署に連絡し現場検証を行った。園内各所にキャンプのできる広場の利用者以外、バーベキューは禁止である旨のポスターを掲示した。
15	R3/3/23	まきばの丘北側の奥に大型テントが張られ、放置されていた。	テントを撤去し、公園内に物を放置・設置することは禁止されているため、事務所で保管している旨の看板を設置した。

7. 市民サービスの向上や公園の魅力向上・利用促進（様式8）

（1）自主事業を含めた提案事業の方向性と狙いのまとめ

公園の知名度向上と来園者の増加を目指して継続してきた、さくら祭り、本牧の風コンサート、本牧ジャズナイト、キャンドルナイト、ドッグフェスタなどの集客の見込まれる事業は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、関係者と協議の上、中止としました。

地域協働の取組のうち、本牧神社のお馬祭りに合わせて実施してきたライトアッププロジェクトは、本牧山頂公園から本牧神社へ向かう各園路を地域で作成したペットボトルランタンで照らす事業でしたが、今年は各家庭の門前を照らす形での実施となりました。公園では、来園者にレストハウスで描いていただいた絵や願い事でランタンを作成し、センターから本牧神社への園路、階段を照らしました。本牧クリーンアッププロジェクト、中区子ども駅伝大会などについては中止となりました。

新しい魅力の創造として今期から始めたBeeプロジェクトは、2年度目となり、課題としていた女王バチの更新、越冬といった技術面は改善されました。生産物の利用として蜂蜜の製品化を行い、本牧市民公園、根岸森林公園の売店で販売することができ、とても好評で、また販売してほしいといった要望がありました。また、環境教育については、ミツバチ見学会を実施し、ミツバチが持ち帰った花粉分析の結果から、ミツバチの活動期間を通じて広場に生育しているシロツメクサが重要な蜜源になっていること、季節ごとに開花する様々な植物を利用し、70種に及ぶことなど、ミツバチが公園の環境をうまく利用していることを解説しました。

新しい魅力の発見として開始した、山頂の森の自然を知ろうは、公園の魅力の一つである自然環境の豊かさを市民に伝えるための取組です。山頂散歩では職員がガイド役となり、園内を案内しながら動植物・生態系について解説しました。参加者からは公園には良く来るけど知らないことがたくさんあって、楽しかったといった声をいただきました。

（2）市民サービス向上取組の考え方

コロナ禍で、公園で時間を過ごす方が増えました。公園は余暇を過ごすための重要なインフラであることを改めて実感した年でした。大規模なイベントが実施できない代わりに、安全で居心地の良い景観や施設の維持に力を注ぎました。特にセンター広場からの見晴らしは素晴らしく、ベンチに座って時間を過ごす来園者は絶えません。センター広場周辺の芝生やツツジの植込みの植物管理は重点的に実施しています。

レストハウスで休憩する方も多く、アンケートにコーヒーを飲みたいといったご要望が多数あったことから、ドリップ式のコーヒー自販機を設置したところ、とても好評です。

また、年間を通じて花を楽しめるよう、花壇の専門職員を配置し、アイスチューリップやユリの植栽、バラの手入れに力を入れています。公園の利用目的としては犬の散歩が多いため、ドッグランでは、専門家による躰指導など質の高いサービスを提供しました。さらに、小規模なイベントでは、他ではあまり体験できない、はちみつしぼり体験等を実施したり、参加者の質問に丁寧にお答えすることによって、満足度を高めるように努めました。

（3）利用促進の取組、利用者支援等の取組について

利用促進については、2月中旬のカンヒザクラから始まるサクラの時期には開花状況の問い合わせも多くなることから、ホームページに「さくらだより」のコーナーを設け、状況を都度お

知らせるようにしています。

利用者支援の取り組みとして、公益財団法人日本盲導犬協会が実施する「盲導犬ユーザー受け入れ・接客セミナー」を受講し、視覚障害者の対応を学びました。聴覚障がい者とのコミュニケーションツールとしてスマートホンにスピーチキャンパスというアプリをインストールしています。さらに、障がいがある方をサポートするために、「コミュニケーションチャーム」を受付に配備しています。

(4) 指定管理者が課題に感じている公園運営改善策

公園を利用される来園者どうしのトラブルを少なくすることが課題です。ノーリードによる犬の散歩は、ドッグランのマナー教室、中区の生活衛生課と連携した巡視の効果もあって、少なくなってきました。苦情があった際には、通勤ルートを変えて監視を強化しました。一方、公園内を自転車で通行することは制限行為であり、園内放送、掲示、声掛けにより啓発を行っていますが、公園が地域住民の生活道路にもなっていることから、なかなかなくなりません。声掛けの際、他の公園での事故事例、道路交通法の改正に伴う罰則の強化などをチラシにして配布するなど、長く続けられ、効果のある方法を市や警察署と連携しながら検討していきたいと考えています。

(5) 広報やパブリシティ取組の考え方

インターネットやスマートフォンが広く普及していることから、ホームページや SNS による情報発信の効果が年々高くなっていると考えています。今年度はInstagramによる情報の発信に力を入れました。質の高い情報を画像とともにわかりやすく掲示することにより、集客のみならず、テレビや雑誌、タウン情報紙などの取材にもつながっています。今年度は、広域の発信は控え、地域での情報発信として本牧のコミュニティーFM局であるマリンFMで公園の野鳥観察についてお話させていただきました。放送後は、双眼鏡を下げた来園者を見かけるようになり、野鳥の情報を聞きに事務所に来られる方もいらっしゃいました。

鳥類については、昨年度に引き続き公園での情報を、日本野鳥の会神奈川県支部に提供しました。バードウォッチャーに広く情報が知られることにより、野鳥観察を目的として来園する方も増加すると考えています。

(6) 利用者ニーズ把握取組の考え方

利用者ニーズを把握することが市民サービスの原点と考えています。レストハウスにアンケート用紙を設置しているほか、イベント時のアンケート実施、HP への問い合わせ、利用者との直接コミュニケーションにより、利用者ニーズの把握に努めています。障がい者手帳をお持ちの方が駐車場の減免措置のため管理事務所に来られた際には、困ったことや、改善点はないか、お尋ねしています。また、本牧 4 南元気なまち運営委員会に参加し、地域のニーズの把握に努め、公園における取組を工夫しています。

苦情、要望も利用者ニーズを把握する機会と認識し、適切に対処するとともに記録に残し、翌年度には計画に組み込んで、仕組みとして苦情を減らしつつサービスの向上を行う取り組みを行っています。

8. 収支報告書（指定管理料のみ）（様式9）

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
収入の部						
指定管理料	49,442,440	2,145,000	51,587,440	51,587,440	0	ナラ枯れ
利用料金収入	3,400,000		3,400,000	2,615,000	785,000	ドッグラン
自主事業収入	300,000		300,000	194,500	105,500	BBQ含む
雑入	0		0	0	0	
その他雑入	0		0	0	0	
収入合計	53,142,440		55,287,440	54,396,940	890,500	

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
支出の部						
人件費	27,683,440		27,683,440	26,429,701	1,253,739	
給与・賃金	22,843,440		22,843,440	21,946,964	896,476	
社会保険料	3,200,000		3,200,000	3,166,064	33,936	
通勤手当	1,300,000		1,300,000	1,249,443	50,557	
健康診断費	100,000		100,000	67,230	32,770	
勤労者福祉共済掛金	0		0	0	0	
退職給付引当金繰入額	240,000		240,000	0	240,000	
事務費	2,410,000		2,410,000	1,602,451	807,549	
旅費	460,000		460,000	223,680	236,320	
消耗品費	900,000		900,000	653,231	246,769	
会議賄い費	20,000		20,000	0	20,000	
印刷製本費	100,000		100,000	74,704	25,296	
使用料及び賃借料	70,000		70,000	0	70,000	
（横浜市への支払い分）	70,000		70,000	0	70,000	
（その他）	0		0	0	0	
備品購入費	500,000		500,000	352,167	147,833	
図書購入費	30,000		30,000	12,641	17,359	
施設責任賠償保険	200,000		200,000	212,320	-12,320	
職員等研修費	50,000		50,000	53,455	-3,455	
振込手数料	10,000		10,000	0	10,000	
リース料	20,000		20,000	13,050	6,950	
手数料	30,000		30,000	5,385	24,615	
地域協力費	20,000		20,000	1,818	18,182	
自主事業費	1,500,000		1,500,000	900,900	599,100	
管理費総合計						
光熱水費合計	3,600,000		3,600,000	3,093,383	506,617	
光熱水費（電気）	1,800,000		1,800,000	1,868,377	-68,377	
光熱水費（ガス）	400,000		400,000	329,867	70,133	
光熱水費（上下水道）	1,400,000		1,400,000	895,139	504,861	
清掃費	3,500,000		3,500,000	3,166,400	333,600	
修繕費	2,500,000		2,500,000	2,600,897	-100,897	
機械警備費	0		0	0	0	
施設保全費	8,210,000		10,160,000	11,027,011	-867,011	
空調衛生設備保守	50,000		50,000	45,000	5,000	
消防設備保守	30,000		30,000	0	30,000	
電気設備保守	200,000		200,000	299,436	-99,436	
害虫駆除清掃保守	50,000		50,000	113,000	-63,000	
その他保全費・園地管理費	7,880,000	1,950,000	9,830,000	10,569,575	-739,575	
共益費（合築等の場合）			0	0	0	
公租公課	2,439,000		2,634,000	2,592,793	41,208	
公租公課（事業所税）						
公租公課（消費税）	2,409,000	195,000	2,604,000	2,592,793	11,208	
公租公課（印紙税）	30,000		30,000	0	30,000	
その他公租公課						
事務経費	1,200,000		1,200,000	2,428,692	-1,228,692	
事務経費（本部分）	900,000		900,000	1,988,543	-1,088,543	
事務経費（当該施設分）	300,000		300,000	440,149	-140,149	
その他経費（当該公園分）	100,000		100,000	11,041	88,959	
支出合計	53,142,440		55,287,440	53,853,269	1,434,172	
差引						
				543,671	-543,672	
(参考) 指定管理料外の経費						
設置管理許可収入合計	7,500,000		7,500,000	10,579,400	-3,079,400	
設置管理許可支出合計	3,800,000		3,800,000	5,618,815	-1,818,815	
差引	3,700,000		3,700,000	4,960,585	-1,260,585	

9. 運営目標・実績報告（様式 10）

目標設定 の視点	当初設定した運営目標	当初設定した 管理指数・数値	実績	目標と の差異	今後の取組 (改善計画)
業務運営 1 (達成目標、 運営業務の実 施方針)	中期ビジョン 「Discover 本牧山頂 Project」 地域協働の強化を通じ て本公園の魅力を発見 し、知名度向上を目指 す	<ul style="list-style-type: none"> ・ライトアップ 設置ラ ンタン数 1,000 基以上 ・地域他公園との協働 年 2 回 ・本牧かぼちゃ祭り参加 者 400 名以上 ・クリーンアップラリー 参加者 300 名 ・里山のサポート 隔月 ・Bee プロジェクト展開 	<ul style="list-style-type: none"> 方法を変 えて実施 なし 中止 中止 隔月 展開 	<ul style="list-style-type: none"> — -2 — — なし なし 	<ul style="list-style-type: none"> ・参加団体の拡充 ・地域広報の実施 ・他公園と協働で実施 する事業の開発 ・里山（愛護会）活動 への積極的協力 ・Bee プロジェクトの展 開
業務運営 2 (利用者サー ビスの向上、 利用者満足度 や利用者数の 増、利用しや すさ向上)	ドッグランの運営強化	利用登録数 2,300 頭	3,884 頭	+1,584	<ul style="list-style-type: none"> ・広報の強化 ・コンディションの管 理
業務運営 3 (人員配置、 緊急時対応計 画、防犯防 災、災害対 応)	公園の独自色を出し、 利用者満足度の向上・ 緊急時の対応など、い かなる事態に於いても 現地職員が 100%力を 発揮できる適正な運営 体制を構築する。	<ul style="list-style-type: none"> ・提案書どおりの人員配 置 	平常時 4 ～6 名	なし	利用者第一の職員配置 体制とする。本社社員 によるサポート・バッ クアップ、緊急時も施 設長及び本社社員が常 に連絡可能な体制を構 築する。
人材育成 研修実施効果 等	OJT や外部講習等、体 系的な研修と、自己啓 発環境の整備。職務上 求められる以下の資質 を重視し人材育成を行 う。信頼性・安心感・清 潔感・共感力・迅速さ	<ul style="list-style-type: none"> ・人材育成研修 5 回開催 	19 回	+14	職員の知識や技術の向 上を図り、より一層の 管理品質の向上を目指 す。

維持管理1 (施設の保守管理、補修計画)	誰もが安全安心、清潔快適に利用していただけるよう、質の高い維持管理を行う。	・修繕計画の実施 ・維持管理水準書に則った法定点検の実施	適正に実施	なし	横浜市策定「維持保全の手引き」「公園施設点検マニュアル」に基づき、安全の確保・美観の維持・施設の長寿命化・環境保全に配慮した維持管理に取り組む。
維持管理2 (清掃、園地維持管理、災害対応)	清掃は過去の実績を踏まえて水準以上の取り組みで快適・清潔な施設を維持する。 見通し良く、明るい緑環境を維持し、自然樹形維持・景観保持・生物環境保全に努める。	・維持管理水準書に則った維持管理 ・トイレ清掃は水準以上の回数実施	適正に実施 361	なし +98	日常・定期・臨時清掃を行い常に美観に配慮した維持管理を行う。公園職員は植物の知識や造園技術の向上に努め、適切な手法を実施する。民地境は落葉の清掃や越境枝等、常に近隣住民に配慮した維持管理を心掛ける。
収支 (修繕等、収入、支出)	令和元年度事業計画では未設定	平成30年度事業計画では未設定	—	—	ドッグランの運営強化 直営により経費節減
経費節減策	調節雇用を増やし、委託費を節減して間接経費を抑える。また、イベントはボランティアや地域と協働し費用対効果の向上を行う。	・地域・ボランティア運営参加イベント開催数5件以上	13件	+8	さらに参加人数や件数を拡大し、地域の方が積極的に参加できる環境づくりを目指す。

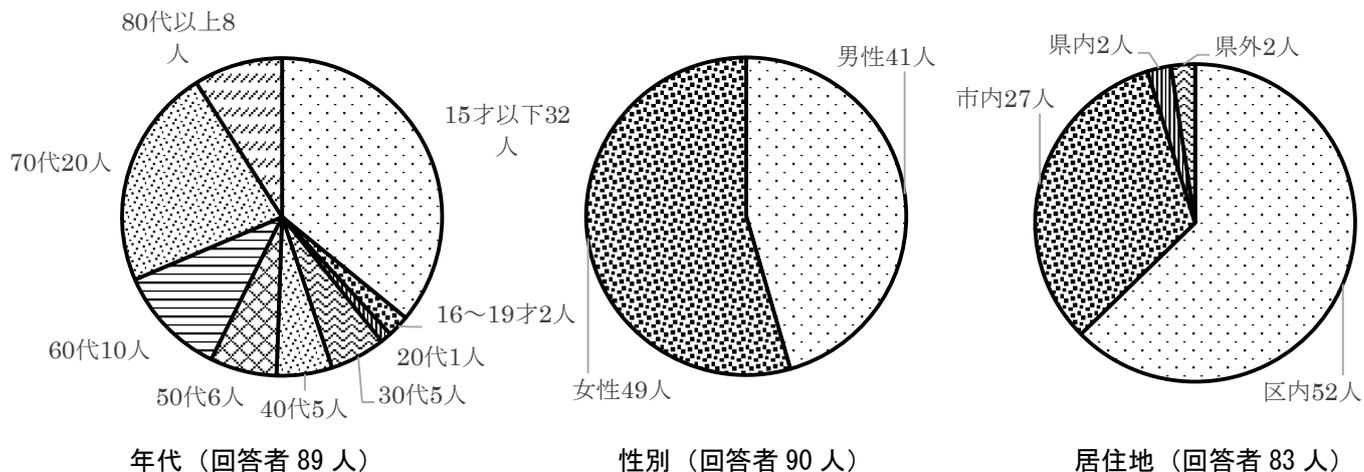
10. 自主事業実施報告（事業報告書様式11）

	事業名	目的・内容	実施時期・回数・収支状況 ・実施結果考察
1	青空絵本の部屋	子どもたちに絵本の読み聞かせを通じた情操教育。	通年・7回・毎月実施予定であったが、感染症防止のため一部休止。
2	ノルディックウォーキング	起伏のある山頂公園を活用し健康増進に寄与する目的のウォーキング。	通年・3回・年10回実施予定であったが、感染症防止のため一部休止。
3	桜まつり 野点と演奏	サクラの開花に合わせた、近隣町内会のお囃子、獅子舞と野点。	4月に予定・感染症拡大防止のため中止。
4	本牧の風コンサート	レストハウス前の広場で行う本牧市民吹奏楽団定期コンサート。	5月に予定・感染症拡大防止のため中止。

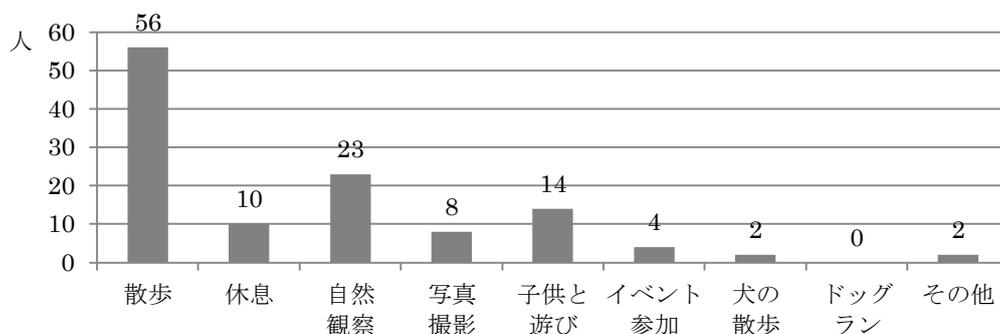
5	里山エリア 遊び場活動	自然環境を残した里山エリアで、その特徴を生かした愛護会との協働事業。	通年・12回・子供たちに自然体験の場を提供する重要な事業。
6	わくわくファミリーキャンプ	一般を対象とした、キャンプのできる広場での年1回の宿泊体験。	9月に予定・感染症拡大防止のため中止。
7	親子さつまいも掘体験	屋上庭園に多くの親子が集う、自然体験型事業。	11月7日・1回・リピーターが多く、募集してすぐ定員となった。
8	焼芋大会	地区センターと共催。公園の落葉を集め、キャンプ場で焼き芋を楽しむ。	12月5日・1回・焼き芋は住宅地では体験できなくなり、人気が高い。
9	本牧ライトアッププロジェクト	地域協働事業。園路を子ども達がつ作ったランタンで照らし、地域伝統行事「お馬流し」への一体感を醸成。	7月31日～8月2日・1回・家や施設の周りを照らす方法に変更して実施。
10	本牧ジャズナイト	夜景の美しさを味わいながら、ジャズに親しみ地域の方の交流を図る事業。	10月に予定・感染症拡大防止のため中止。
11	ナチュラルリース作り	公園内の植物のツル、実、葉等を用いてリースを作るイベント。	12月19日・1回・多様な植物の形態に触れるきっかけになった。
12	クリスマスキャンドルナイト	キャンドルの明かりの中、夜景と本牧吹奏楽団の演奏を楽しむ会。	12月予定・感染症拡大防止のため中止。
13	本牧かぼちゃ祭り	市民協働事業。仮装して本牧をめぐる、三溪園を目指すスタンプラリー。	10月に予定。感染症拡大防止のため中止。レストハウスにカボチャを展示。
14	ドッグフェスタ	犬がテーマのイベント。50m レース、ペット同行避難訓練等を開催。	11月予定・感染症拡大防止のため中止。
15	中区ブックフェスタ	地域協働事業。絵本をテーマにしたイベント。	11月・パンフレットに青空絵本を紹介。
16	中区保育園 駅伝大会	地域協働事業。中区の保育園の年長児が観山広場でタスキをつなぐ。	11月予定・感染症拡大防止のため中止。
17	本牧クリーンアップラリー	地域協働事業。近隣の学区からゴミを拾いながら管理棟前に集合する。	2月予定・感染症拡大防止のため中止。
18	Bee プロジェクト	養蜂を通じて、公園の自然を知る環境教育実施と蜂蜜による地域貢献。	8月22日・1回・環境教育イベント、はちみつ製品化、販売実施。
19	山頂散歩	来園者を対象としたガイドツアー。動植物生態系について解説。	通年・2回・隔月実施予定であったが、感染症防止のため一部休止。
20	山頂の森の自然を知ろう	踏査による動植物の記録をベースに、自然環境の多様さ、複雑さ、美しさを紹介することが目的の事業。	1年を通じ、HP やレストハウスの掲示板に開花情報、チョウ、野鳥の出現状況等を紹介した。

11. 利用者アンケート結果（様式 12）

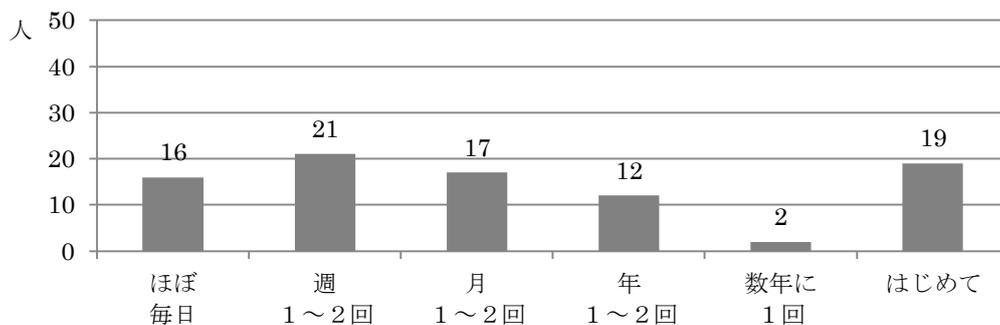
（1）公園利用者の属性（単位：人）



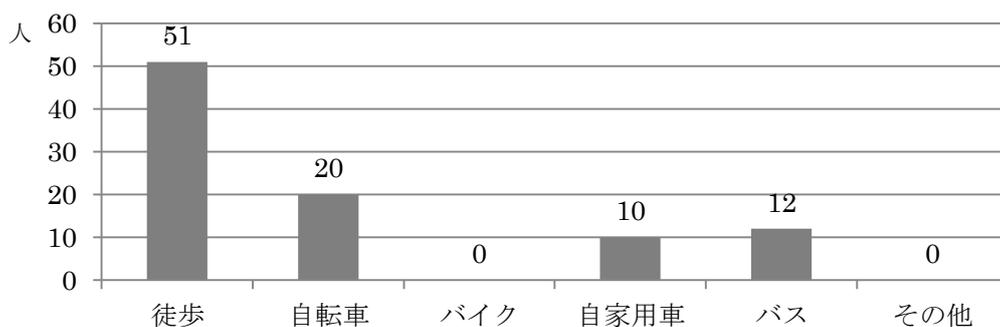
（2）公園の利用目的（回答者 119 人, 複数回答）



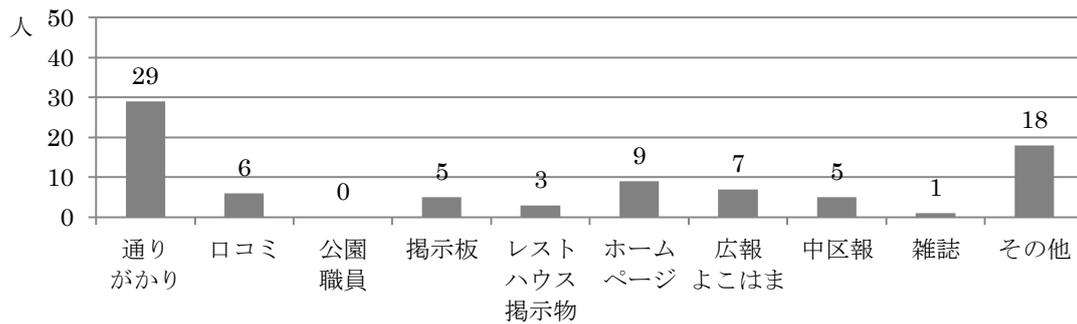
（3）公園の利用頻度（回答者 87 人）



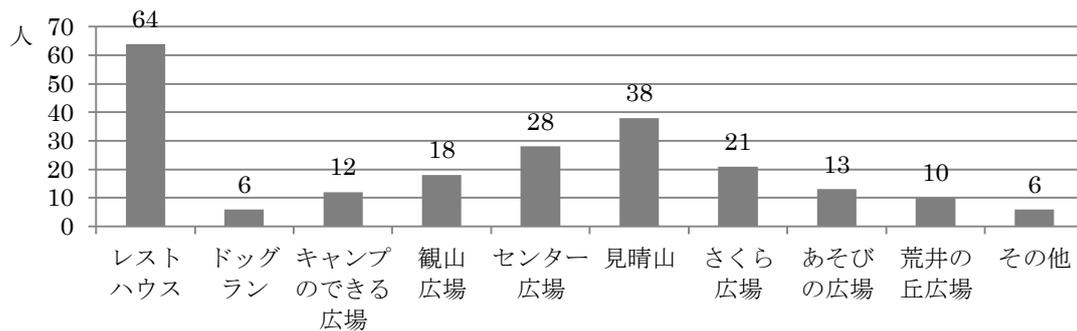
（4）来園手段（回答者 48 人, 複数回答）



(5) 公園情報入手手段 (回答者 83 人, 複数回答)



(6) 訪れた場所 (回答者 190 人, 複数回答)



(7) 公園の満足度

・施設の清潔さについて (トイレ、ベンチ、手すり、建物など)	満足 44%	普通 47%	不満 6%
・施設の利便性について (トイレ、ベンチ、園路など)	満足 53%	普通 38%	不満 5%
・安全性について (園内の安全性、安心感など)	満足 55%	普通 42%	不満 0%
・公園内外の案内について (案内サービス、案内板、サインなど)	満足 42%	普通 42%	不満 0%
・植栽の管理状態について (樹木、草花、樹名板など)	満足 59%	普通 29%	不満 5%
・イベント、催しについて	満足 16%	普通 23%	不満 2%
・職員の対応について	満足 28%	普通 16%	不満 0%
・総合満足度について	満足 61%	普通 29%	不満 7%
・再来希望	また来たい 96%	もう来ない 4%	

(8) 公園についての意見・要望等

<ul style="list-style-type: none"> ・広い公園なのに手入れが行き届いている。 ・緑、草花が美しい。とてもきれいな公園。 ・景観、眺望、自然環境が素晴らしい。 ・いい運動になる。 ・ふだんは静かで気持ちよく、のんびりする。 ・レストハウス内の季節の花の掲示がありがたい。 ・ドリップコーヒーが良い。 ・アイスチューリップの案内が素敵。 ・バーベキューが楽しかった。 ・職員に親切な心遣いをいただいた。 	<ul style="list-style-type: none"> ・花を増やしてほしい。 ・ゴミ箱が欲しい。 ・トイレをきれいにしてほしい。 ・入り口に全体図が欲しい。 ・クヌギを植えたり、クワガタに触れ合えるイベントがあったらよい。 ・カラスが多くて少し怖かった。 ・レストハウスをもう少し涼しくしてほしい。 ・出入りに駐輪場が欲しい。 ・自転車の乗り入れ禁止を徹底してほしい。
--	---

12. 研修実施報告（事業報告書様式 13）

	実施日	研修名	内容及び効果
1	7月26日	伐木等の業務（則第36条第8号チェーンソー含む）修了 2.5H追加講習	労働安全衛生規則及び安全衛生特別教育規程の一部の法改正による、伐木等の作業に関する教育内容変更に伴う追加講習を受講した。
2	9月1日	新任 公園管理職研修（既存向け）	公園運営理念、マネジメント論等の公園管理職に必要な実務や考え方を学んだ。
3	9月14日	人権啓発研修	公園緑地管理課からの実施依頼を受け、実際のケースから人権について情報共有を行った。
4	10月9日	公共建築物シックハウス対策説明会	シックハウス症候群の横浜市のガイドライン、修繕等の場合の留意事項等の解説を受けた。
5	10月16日	地震発災時対処訓練	地震等、発災時の初動対応の明確化、職員間での共有を目的に行った。
6	10月16日	ロープ安全講習	ロープでの高所の造園作業について、その方法と用具や使用上の注意について学んだ。
7	11月9日	ナラ枯れ講習会	ナラ枯れの原因、カシノナガキクイムシの生態、各種防除方法を座学と実地で学んだ。
8	11月10日	公園施設点検研修（樹木点検）	主に、樹木の健康状態について目視（キノコ付着等）と木槌での確認法を実技で教わった。
9	11月19日	植栽管理技術研修（ヘッジトリマーの安全作業について）	ヘッジトリマーの作業時の注意、作業前後点検項目について再度確認を行い、実技では、肘を傷めない姿勢や植栽の刈込手順を教わった。
10	11月26日	盲導犬ユーザー受け入れ、接客セミナー	身体障害者差別解消法と身体障害者補助犬法の内容、視覚障害者の接客方法を学んだ。
11	11月27日	梅の剪定講習	梅の枝を教材に芽の位置等から自然樹形を尊重した剪定方法を学んだ。
12	11月30日	公園施設点検研修	公園遊具やベンチ等の日常点検について注意すべき点や修繕方法について指導を受けた。
13	12月3日	指定管理職員研修	公園における指定管理の基礎的業務の注意点のうち、個人情報保護、人権擁護、公園運営に関する講義を受け、全職員で情報共有を行った。
14	12月8日	安全運転講習会	事故の原因と対策について危険予知トレーニングを行いながら再確認を行った。道路交通法改正についても注意事項を学んだ。
15	12月22日	クロマツ樹幹注入講習会	マツ枯れの原因と防除法としてマツガードによる樹幹注入を実地で学んだ。
19	2月18日	クレーム対応研修	クレーム対応の手順、初期対応の重要性について学んだ。